

報告第7号

下水道事業会計予算繰越計算書の提出について

地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第26条第3項の規定により、繰越計算書を別紙のとおり調製したので報告します。

令和6年6月7日提出

佐野市長 金子 裕

令和5年度佐野市下水道事業会計予算繰越計算書

地方公営企業法第26条第1項の規定による建設改良費の繰越額

款	項	事業名	予算計上額	支払義務発生額	翌年度繰越額	左の財源内訳			不用額	説明	
						国庫補助金	企業債	損益勘定留保資金等			
1	公共下水道資本的支出	1	建設改良費	円	円	円	円	円	円		
				168,894,000	25,350,000	143,544,000	37,833,000	94,000,000	11,711,000	0	<p>近接工事の迂回路確保のため、発注時期を調整した結果、標準工期を確保できないため。</p> <p>県道拡幅事業及び地元との調整に日数を要したことにより、標準工期を確保できないため。</p> <p>掘削した結果、地下水量が当初想定よりも多く、また、下水道の本管布設と既存水道管等が縦断的に近接し、慎重工事となり、不測の日数を要したため。</p>
				円	円	円	円	円	円		
				103,329,000	25,730,000	77,599,000	17,417,000	46,700,000	13,482,000	0	<p>既発注工事の完成時期に合わせた発注とした結果、標準工期を確保できないため。</p> <p>他事業と発注時期の調整を行った結果、標準工期を確保できないため。</p>

款	項	事業名	予算計上額	支払義務発生額	翌年度繰越額	左の財源内訳			不用額	説明
						国庫補助金	企業債	損益勘定留保資金等		
1 公共		下水道管路ストックマネジメント事業	円 90,028,000	円 33,060,000	円 56,968,000	円 13,500,000	円 38,100,000	円 5,368,000	円 0	マンホール蓋の製作期間を考慮すると年度内完成が見込めないため。
		水処理センターストックマネジメント事業	円 27,900,000	円 0	円 27,900,000	円 12,500,000	円 0	円 15,400,000	円 0	線形解析の作業期間を考慮すると年度内完成が見込めないため。
										佐野市水処理センターのNO.2遠心脱水機を工事受

下水道事業的資本支出	1 建設改良費	水処理センター維持管理事業	94,440,456	787,456	93,653,000	0	0	93,653,000	注業者により工場で分解点検を実施した結果、機器内部に損傷や摩耗が確認され、機器の性能を保つために追加修繕の必要が生じたため。 佐野市水処理センターのNO.3遠心濃縮機インバータ及びコンバータ計3台が、世界情勢等による電子部品の供給不足により納期遅延となり、機器の製造から交換設置完了まで、当初の8ヶ月から約20ヶ月を要する見込みとなったため。 県事業の一部が繰越となったことに伴い、佐野市の負担分の県への納付も繰越となったため。
------------	---------	---------------	------------	---------	------------	---	---	------------	--